

# 第3学年のありまなビジョン

## 子どもの実態をふまえた研究仮説

日常的に子ども達は友だちを思いやり、助け合って、行動しようとする姿が見られる一方で、友達が自分にとって都合よくふるまってくれるかどうかといった面を追うことがある。また集団から外れるような行動をする友だちがいると、心ない言葉を浴びせたり、冷たい行動を取ったりしてしまうことがある。このような児童の実態をふまえ、

- ① 自分やまわりの人を大切にすること ② 自ら学びに向かうこと ③ みんなと生きていこうとすること

上記3つを進めていくことで「みんなちがってみんないい」の精神で

友達と助け合って学校生活を送ろうとする実践力が育つのではないかと考えた。

## 教科等横断的な学習活動

### 社会

広げてみる  
関連付ける

### 国語

理由づける  
順序立てる

### 体育

応用する  
見通す

### 道徳

物事を多面的  
多角的に考える

### 音楽

比較する  
評価する

### いのち

☆友達は一人ひとり違うことに気付かせる。

### 自立

☆自己を見つめ、深く考えて行動できるように声かけをする。

### 共生

☆人それぞれにものの見方や考え方があることに気付かせる。  
☆互いを尊重し、助け合っていこうとする態度を養う。

目指す児童像